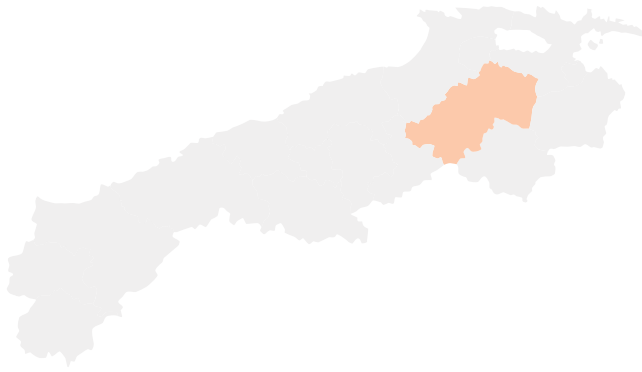




10

2014
No.119



リッチモンド市と姉妹提携調印式（2～5ページに記事掲載）

特集

2 リッチモンド・サマースクール ～平成26年度青少年海外派遣等交流事業～

- | | |
|------------------|-------------------|
| 6 うなん日と | 11 わが家のHOPE |
| 12 雲南病院だより | 16 こんにちは、保健師です ほか |
| 18 市役所からのお知らせ ほか | 32 10月イベント情報 ほか |



掛合レッドドラゴンズのみなさん（9ページに記事掲載）

8月11日、リッチモンド市役所において、リッチモンド市と雲南市の姉妹都市提携の調印式を行いました。リッチモンド市の皆さんや、雲南市国際文化交流協会及びリッチモンドサマースクールに参加した皆さんが見守る中、速水市長とサリー・ハットン市長が協定書にサインをし、無事、姉妹都市提携締結となりました。

リッチモンド市との交流は、平成7年に旧大東町において姉妹都市提携を結んだことに始まり、平成11年度より始まったリッチモンドサマースクール事業は、雲南市発足後もこれを引き継ぎ、本年度で12回目となります。

こうした中、リッチモンド市より、姉妹都市提携の申し入れがあり、雲南市としても、長年にわたり多くの学生を受け入れていただいていることに感謝し、今後の両市の青少年の交流を一層深めるため、このたびの姉妹都市提携締結となりました。

この姉妹都市提携により、両市の友好関係がさらに深まり、青少年の交流がより一層活発になるものと期待されます。

～リッチモンド市と雲南市の姉妹都市提携の調印式～



1 リッチモンド市役所

リッチモンド市の皆さんが見守る中、調印書にサインする速水市長とサリー市長



記念植樹された Mayor Hayami の木の前で

～リッチモンドのおいしい食事～



ウエディング宅にて



ボブ・エバンスでランチ



川本晃子さん 高野 愛さん



ファイアハウス BBQ でランチ



ガッローズイタリアングリル



山根光太郎さん

平成26年度青少年海外派遣等交流事業

リッチモンドサマースクール

2年に1度、子どもたちを派遣しているリッチモンドサマースクール事業。今年度は、学生7人に速水市長も加わり、総勢14人でリッチモンド市を訪問しました。台風11号の影響により、出発が1日早まるというハプニングがありましたが、8月10日、成田空港を飛び立ち、約15時間を掛けて無事リッチモンド市に到着しました。リッチモンド市での13日間の交流事業を報告します!!

1 リッチモンド市役所
2 Paint the Towne
3 Earlham College
4 Joseph Moore Museum
5 First Friends Meeting
6 Reid Hospital
7 Wayne County Historical Museum
8 True Blood Preschool
9 Richmond High School

リッチモンド市の市街地

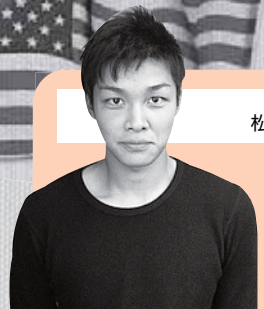
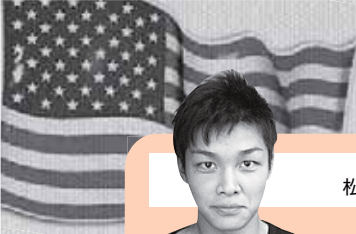
アメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市は、面積62km²（木次町とほぼ同じ面積）、人口3万6千人のまちです。プロの歌劇団と交響楽団があり、歴史的建造物が多くあることでも知られています。

③アーラム大学は、日本語教育に熱心で、毎年2～3月にかけて雲南市へホームステイする早稲田の留学生の中にはアーラム大学の学生も数名います。

掛合中学校教諭 藤原枝理子さん

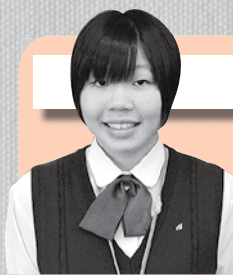
周藤瑞奈さん

マルシェ



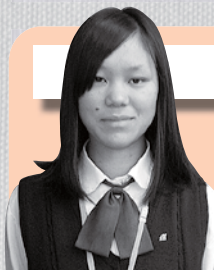
松江工業高等専門学校3年 **あおき まさし 将さん**

今回の研修は、異文化や生活、人との出会いすべてが私にとって刺激的で私の人生に多大な影響を与えるものとなりました。今回経験し、学び、感じたことを無駄にしないように次のステップへ活かし、繋げていきたいです。



三刀屋高校3年 **むらした つきみ 月美さん**

今回学んだことは、自分から積極的に行動することの大切さでした。何もしないと状況は変わらないので、多少の失敗はあると思いますがこの経験を機に何事にも前向きに取り組んでいきたいです。



三刀屋高校3年 **すとう るな 瑠奈さん**

毎日が充実しとても楽しく、何より一生に残る思い出ができました。文化や生活の違い、お互いの国の良さを自分自身で体験することができてよかったです。この貴重な体験ができたことに感謝し、これからの糧にしていきたいです。



大東中学校3年 **かわもと あきこ 晃子さん**

実際にホームステイをして、英語の世界に入ると、英語で伝えることの大変さが改めてわかりました。でも、正確に英語がしゃべれなくても、英語を伝えようとする過程が大切なかな、と思いました。



木次中学校3年 **たかの あい 愛さん**

今回感じたことは、アメリカでは、YES、NO ははっきり伝えた方がいいという事や、英会話の難しさなどです。ホストファミリーにまた会いに行きたいので、英語を上達させて日本の素敵など、沢山話してあげたいです。



海潮中学校2年 **やまね こうたろう 山根光太郎さん**

アメリカでは、リッチモンド市長に会ったり、警察署やリッチモンドハイスクールを見学したりして、アメリカの様子がわかってよかったです。別れの日、少しさみしかったですが、楽しい思い出も沢山出来たのでよかったです。



掛合中学校2年 **おおい きみこ 大井希実子さん**

私は、アメリカでたくさんの人と出会い、特にホストファミリーにはとても優しくしてもらいました。私の思いを真剣に理解しようと接してくれました。「また、リッチモンドに行きたい!」と思える研修となりました。



リッチモンドサマースクール 報告会を行います

- 日時：10月19日(日) 14:30(予定)
※13時から開催するさくら英語スピーチコンテスト終了後に開始します。
- 場所：加茂健康福祉センター かもてらす

リッチモンドを訪問した7人の学生が、リッチモンドでの体験を報告します。
どなたでも参加できますので、ぜひお越しください!!

リッチモンド市の皆さんは、とても温かく、たくさんの人と楽しく交流することができました。

このたびの姉妹都市提携を機会に、今後は、相互にホームステイを行い、青少年の交流が図れればと考えています。皆さんの地域にも、リッチモンド市の学生がやって来るかもしれません!そのときは、リッチモンド市の皆さんにいただいたように、温かいおもてなしができればいいですね!

最後に、今回の派遣にあたりご協力をいただきました関係者の皆さんに厚く御礼申し上げます。

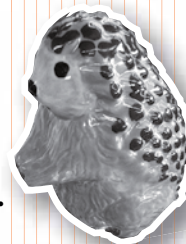
(雲南市青少年海外派遣等交流事業実行委員会事務局)

～ホームステイの思い出～



真剣な市長。

2 ペイント・ザ・タウンで陶器塗体験



バギーで広～い庭を探検中。



姉妹都市協会のめぐみさんのお宅。



サバーガーも大好評!



5 日本文化紹介の夕べ リッチモンドでお世話になる方々に感謝の意味を込めて、日本文化でおもてなし 日本料理、雲南市の紹介、出雲弁講座、Let It Go の大合唱、みんなでチャチャスライド、練習の甲斐あって、とても盛り上がりました!



8 トゥルー ブラッド プレスクール かぶとのプレゼント

気に入ってくれたかな??



また会いましょう!!

みんなで記念撮影!



ホストファミリーと



ホストブラザー?!



大井希実子さん

8月10日夜にリッチモンドに到着し、早速ホームステイを開始。一晩ぐっすり寝て、2日目、8月11日は、①リッチモンド市役所を訪問し、姉妹都市提携の記念すべき瞬間に立ち会いました。

3日目は、いよいよ日本文化紹介の夕べです。リッチモンド市の皆さん、ホストファミリーの皆さんに雲南市を紹介し、歌に踊りに出雲弁講座!練習の成果を十分に発揮しました。

4日目は、⑥病院見学、フィットネスジム見学、フィットネスプログラムのズンパ体験などアクティブな1日を過ごし、5日目はインディアナ州の州都インディアナポリスへ移動し、州会議事堂などを見学しました。

6日目、リーバイ・コフィンの家を見学し、夕方は姉妹都市協会のめぐみ・ウエディグさんのお宅でピクニック。7日目、8日目はそれぞれホストファミリーと過ごしました。

9日目は、⑦ウェイン郡歴史博物館を見学し、午後はカヌー、カヤック体験、10日目は、⑧トゥルーブラッドプレススクール(幼稚園)でかわいい子どもたちと日本の遊びで交流しました。

翌日、8月20日、ついにリッチモンドとお別れです。朝早くリッチモンドを出発し、約27時間を掛け8月21日の夜、雲南市に帰ってきました。



小野理事長と速水市長

チャレンジデー 2014 アワード 「広報アイデア賞」受賞!!



5月28日に、118自治体が参加し、全国一斉に開催されたチャレンジデー2014。

ユニークかつ積極的な広報活動を行った団体に授与される「チャレンジデー・アワード・広報アイデア賞」を雲南市が受賞し、笹川スポーツ財団小野清子理事長（オリンピック体操金メダリスト、元参議院議員、元国家公安委員長）から記念盾が贈られました。

これは、チャレンジデーの雲南市オリジナルキャラクター「チャレンジマン・ケンゾ」が施設訪問やイベントに参加したことや、雲南市のブランドロゴを活用した「オリジナルラベルのチョコレート」を参加賞として配布する等の啓発活動や、チャレンジ・ダンス・プロジェクトなどが高い評価を受けたことから受賞となりました。



8人制サッカーUNNANリーグ開幕

雲南市体育協会サッカー部と（株）キラキラ雲南が連携し、雲南市でのサッカーの普及と多世代の交流をめざし、8人制サッカーUNNANリーグを昨年度から開催しています。

今年度も、市内外から8チーム114人が参加したUNNANリーグがスタートし、開会式を行いました。

今後、大東公園多目的広場を会場に、2グループに分かれ、10月24日までの間に総当たり戦で順位が決定される予定です。みなさん応援よろしくお願いします!!



開会式での記念撮影



井筒耕平さんと木綿子さん

チャレンジプランを鍛える!! 第4回幸雲南塾 2014 開催



夏の濃い緑の中に爽やかな風が吹き抜ける民谷交流センターを会場に、第4回幸雲南塾が開催されました。今回のテーマは「チャレンジプランを鍛える」。ゲスト講師に岡山県西栗倉村で、森林を中心に地域資源を活かした仕事づくりと暮らしづくりを実践する村楽エナジー株式会社 井

筒耕平さん・木綿子さんご夫妻を迎え、森林資源を活用した薪ボイラー等の自然エネルギーや自然の中で幼児教育を行う森の幼稚園などについて話していただきました。

講演後、塾生たちがプレゼンテーション形式でプランを発表し、「講師からのアドバイスやほかの人の発表を聞いて勉強になった。」などと感想を述べていました。



プレゼンテーションする塾生たち



SL見学で説明する高校生と参加した小学生たち

SL見学（木次体育館横）や、木次図書館での読み語りを行いました。その後市民バスに乗り、尾原ダムにある「さくらおろち牧場」へ移動し、午後からは、馬とふれあったり、絵を描いたり、楽しい1日を過ごしました。

ふるさと雲南キョロキョロ探検パスポート事業 『キョロパスツアー』開催



教育委員会では、夏休み期間中、子どもたちが市民バスを利用することで、市内各地域を知り愛着を持つきっかけづくりとする目的で、毎年「ふるさと雲南キョロキョロ探検パスポート事業」を実施しています。

この事業を活用した「馬とのふれあいツアー」は、小・中学生を対象に、高校生たちが企画しました。

小学生6人と案内役の高校生3人が参加し、午前中は、



龍頭が滝の滝まつり

中国地方随一の名瀑と言われ、日本の滝百選にも選ばれている掛合町の龍頭が滝で、松笠振興協議会主催により滝まつりが行われました。

あいにくの雨模様でしたが、今年から地元の高校生が参加し、滝の前で松笠青年団と一緒に滝踊りを披露しました。

また、東屋では、地元自治会のみなさんが、かき氷や焼き鳥などを販売され、訪れたお客さんをもてなしていました。



高校生のみなさんも参加した滝踊り



研究発表会後の記念撮影

ソーシャルラーニング授業 「農と食と経済」IN 雲南



文部科学省が実施している「大学間連携共同教育推進事業」の一環として、島根大学、鳥取環境大学、島根県立大学浜田キャンパスなどから13人の学生が、「農と食と経済」をテーマに、8月18日から3日間、雲南市内の企業や事業所などを訪問し、現地で聞き取り調査を行うなどの、フィールド学習を行いました。

市内各地で行われている、有機栽培、自然農法、自治組織などの事例をもとに、食文化、農村開発、開発と環境保護など現代社会に求められている農業のあり方などを学び発表しました。

島根県代表として全国大会・西日本大会に出場した 雲南市内のスポーツ選手のみなさん

今年の夏、活躍されたみなさんをご紹介します。(今回は中学生以下と一般のみ掲載しています。)

8/3 ソフトボール 寺領スポーツ少年団

滋賀県草津市草津グリーンスタジアムなどで行われた「第28回全日本小学生男子ソフトボール大会」に出場しました。初戦の東京都代表入四ランナーズに惜しくも敗れました。



寺領スポーツ少年団のみなさん

野球 8/5 大東野球スポーツ少年団

徳島県鳴門市鳴門オロナミンC球場などで行われた「阿波おどり全国学童軟式野球大会2014」に出場。初戦の富山県代表新庄ジャイアンツに惜しくも敗れました。



大東野球スポーツ少年団のみなさん

柔道 しらぎくゆうだい 8/22 白菊湧大さん(掛合中学校)

愛媛県松山市愛媛武道館で開催された「第45回全国中学校柔道大会」、男子50kg級に出場し、見事5位入賞しました。



白菊湧大さん

8/17 ドッジボール 掛合レッドドラゴンズ

北海道立総合体育センターで行われた「第24回全日本ドッジボール選手権全国大会」に出場し、予選リーグを2位で勝ち上がり、決勝トーナメントではベスト12まで勝ち進みました。(表紙右下に写真掲載)



全国大会での試合の様子

8/23 相撲 わくりせいや 和久利星哉さん (掛合中学校)

徳島県石井町石井中学校体育館特設相撲場で開催された「第44回全国中学校相撲選手権大会」に出場しましたが、惜しくも予選で敗退しました。



和久利星哉さん

レスリング Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ

国立代々木体育館(東京都)で行われた、第31回全国少年少女レスリング選手権大会で、小野正之助さんと小野こなみさんが優勝、鳥目裕太さんが準優勝、黒田佳史夫さんが3位と健闘しました。(市長コラムに写真を掲載し、市報9月号にも記事を掲載しています。)



選手とふれあう様子

プロに学ぶ!! バスケットボール教室開催

8/24

三刀屋文化体育館アスパルで、プロバスケットボールbjリーグで活躍する島根スサノオマジックの曳野康久選手、横尾達泰選手、末松勇人コーチを招き、親子バスケットボール教室がNPO法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブ主催(理事長 深田徳夫さん)で行われ、親子70人が指導を受けました。

この教室は、サーキットトレーニングやシュートゲームなど親子で楽しみながら基礎体力を高められる内容で、プロの選手から直接指導を受け、交流できる教室です。参加した小学生からは、「憧れの選手とプレーできて嬉しかった」「選手はとても足が速く、手も大きくてびっくりした」な

どと感想を述べていました。

NPO法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブでは、地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト(文部科学省委託事業)に取り組んでいます。詳しくは「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」フェイスブックページをぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/sports.koujuncan.unnan>



参加者による記念写真

9/4 認知症の介護者の癒しの場 「色えんぴつ」が開設1年を迎えました!!

雲南保健所を会場に毎月第1木曜日に開く認知症患者家族の交流サロン「色えんぴつ」が開設1周年を迎えました。

このサロンは、介護経験のある高橋観山さん(三刀屋町)と小林貴美子さん(加茂町)が、介護者の悩みを語り合う心身の負担軽減の場として、昨年9月5日に開設されました。これまで、延べ80人が利用し、お互いの心配事や、家族の声かけ、対応方法などを和やかに語りあえる場となっています。

※このサロンの開設日は、毎月市報の【健診・教室】に掲載しています。一人で悩まず、気軽に参加してみませんか。問い合わせは、地域包括支援センター ☎(0854) 40-1043 まで



サロンで懇談する参加者たち

わが家のHOPE 10月で満1歳 おめでとう

松島慎一さん・由紀子さんのお子さん



あんじゅ
杏樹ちゃん（木次町宇谷）
平成25年10月13日生まれ
1歳おめでとう♡ 杏樹の笑顔は皆も笑顔にしてくれます。
これからも素敵な笑顔を見せてね♡

武田堅治さん・理紗さんのお子さん



あやか
彩花ちゃん（大東町仁和寺）
平成25年10月1日生まれ
お誕生日おめでとう♡ いつもニコニコ笑顔にパワーをもらっているよ☆
彩ちゃん大好き♡ 元気に育ってね♡

藤原 隆さん・依里香さんのお子さん



いおり
依央梨ちゃん（三刀屋町殿河内）
平成25年10月1日生まれ
お誕生日おめでとう♡
依央梨の笑顔が大好きだよ♡
元気に大きくなってね♡

加藤勇輝さん・梨恵子さんのお子さん



ひでおみ
英臣ちゃん（木次町下熊谷）
平成25年10月19日生まれ
お父さんもお母さんも英臣のことが大大大好き♡ 心豊かにのびのびぐんぐん育ちますように。

松本隆幸さん・知里さんのお子さん



れんと
蓮斗ちゃん（木次町里方）
平成25年10月16日生まれ
双子の兄として生まれてきてすぐ育ってくれてありがと♡
メンズ3兄弟仲良しでいてね♡

むと
夢斗ちゃん（木次町里方）
平成25年10月16日生まれ
双子の弟として生まれてきてくれてありがと♡ これからもメンズ3兄弟仲良しでいてね♡

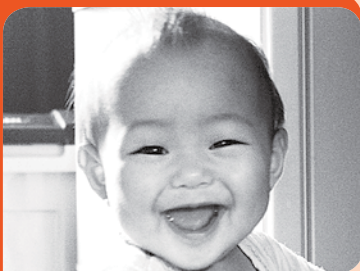


堀江祐輔さん・沙也佳さんのお子さん



まさき
将輝ちゃん（吉田町曾木）
平成25年10月25日生まれ
将輝1歳おめでとう♡ これからも笑顔いっぱいばいばいしてね♡
元気で明るく大きくなあれ♡

周藤慎吾さん・歩未さんのお子さん



うたね
詩音ちゃん（三刀屋町三刀屋）
平成25年10月23日生まれ
お誕生日おめでとう♡
いつも元気いっぱいばいばい♡
沢山の笑顔をお願い♡

隠樹崇憲さん・千春さんのお子さん

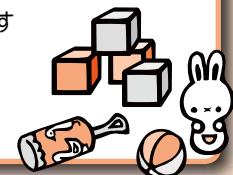


まいみ
舞美ちゃん（木次町里方）
平成25年10月23日生まれ
まいちゃん お誕生日おめでとう♡
お兄ちゃんと仲良く大きくなあれ♡

わが家のHOPE

11月で満1歳（平成25年11月生まれ）のお子さんを募集！

詳しくは、お知らせP28に記載しています



周藤寛雅さん・貴子さんのお子さん



たまき
環ちゃん（大東町下佐世）
平成25年10月30日生まれ
笑顔と仕草に目が離せない♡
我が家のヒロイン環ちゃん。
いっぱい食べて大きくなってね♡

藤原信治さん・佳奈子さんのお子さん



けいと
圭都ちゃん（三刀屋町下熊谷）
平成25年10月26日生まれ
圭都、1歳おめでとう♡
たくさん食べて、たくさん食べて元気に大きくなってね♡

5/16~19 軟式野球 ケーズファクトリー 掛合K's Factory

和歌山県上富田スポーツセンター野球場などで行われた「第36回西日本軟式野球大会」に出場し、2回戦でJF長崎漁連野球部と対戦し惜しくも敗れました。



掛合K's Factoryチームのみなさん

7/25~27 ソフトボール チーム ダンダン Team DAN-DAN

福井県福井市きららパーク多目的グラウンドなどで行われた「第35回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会」に出場し、初戦で山梨学院大学RED SWANSと対戦し、惜しくも敗れました。



全日本大会での試合の様子

8/30~9/1 ソフトボール 雲南市役所ソフトボール部

兵庫県但馬ドーム球場などで行われた「第11回全日本一般男子ソフトボール大会」に出場し、初戦で前年度優勝チームM・D（愛媛県）と対戦し惜しくも敗れました。



全日本大会入場行進の様子

みなさんのさらなる活躍を期待しています!!

市長コラム

雲南市の人口増をめざして

日本創生会議は、地方からの人口減少がこのまま続くと人口の再生産力を示す「若年女性（20～39歳）が平成52年までに50%以上減少する市区町村が896（全体の49・8%）にのぼり、将来的には消滅する恐れが高い一方、首都圏（埼玉・千葉・東京・神奈川）は高齢化が一挙に進む、としています。また、雲南市、島根県とも高齢者人口が平成32年をピークに減少しますが、首都圏は増え続け、ピークは平成52年以降とされています。

したがって今後、首都圏においては高齢者の医療・介護環境は不十分となる一方、地方では充足率が下がっていくことから、首都圏の定年世代の地方への移住促進など大胆な国家戦略が求められます。そうした定年世代の移住促進は、地域における医療・介護などの社会保障基盤を強化し、子育て世代の雇用や生活環境の改善にもつながると思います。

もとより、子どもを産み育てることが可能な年齢層のU・Iターンは、人口減少に歯止めをかける人口の社会増加対策として積極的に推進されなければなりません。



全国大会で素晴らしい成績を収めたYu-Gaku加茂レスリングクラブのみなさんと速水市長

雲南病院だより

小学生が病院見学に やって来ました！

8月25日、西日登小学校では3年生の親子活動として病院見学会が行われました。児童8人、保護者7人、担任の先生1人、あわせて16人の皆さんが、院内の見学や体験をされました。

参加者の皆さんは、救急車の乗車体験、病棟の見学、リハビリや顕微鏡の体験などを行い、各医療スタッフからは「こんな仕事をしています」、「どうしたらその職種になれるのか」などの話を聞きました。

た。BLS（一次救命処置）の体験では、救命方法や命の大切さを学び、最後に白衣の着衣体験を行いました。子どもたちは普段なかなか見ることのできない病院内部や医療機器の見学、初めて着る白衣にとっても喜んでいました。

当院は、今まで中学生や高校生の体験実習は受け入れていましたが、小学生の受け入れは今回が初めてとなりました。子どもたちだけでなく、保護者の皆さんや先生も一緒に楽しみながら、病院のことを知っていたくにはどうしたらよいか、悩みながらの実施となりました。

見学終了後に参加した子どもたちや保護者の方々からたくさん感想をいただきました。子どもたちは「はじめて病院を見学して、すごいところをいっぱい見つけられてよかった」、「人の命は最も大切なものだと思った」など、保護者の皆さんからは「子どもたちが将来こつという職場に就いてくれるといいい」など、職員の励みになる内容の感想

が寄せられました。今回の見学会を通して、子どもたちが地域の病院を身近に感じ、医療に興味を持つてくれるきっかけになったの幸いです。また、保護者の皆さんにも病院の実状を知っていたく良い機会となりました。

メニュー

救急車見学	救急車の説明、乗車、ストレッチャー体験
病棟見学	看護師のお話し、ナースステーション見学
リハビリテーション科見学	理学療法士のお話し、リハビリ体験
薬剤科見学	薬剤師のお話し、調剤室見学
放射線科見学	放射線技師のお話し、放射線機器見学
検査科見学	臨床検査技師のお話し、検査室見学、顕微鏡体験
その他	BLS（一次救命処置）体験、車いす・ストレッチャー体験、白衣着衣体験など

特別養護老人ホームで 出前講座を行いました！

9月2日に特別養護老人ホームえがの里にて、「高齢者の身体しくみ・健康管理・施設での看取り」と題して、森脇義弘診療局長が出前講座を行いました。当日は施設長はじめ現場の看護・介護職員21人が参加し、講義1時間、質疑応答を1時間行い、しっかりと説明し、意見交換を行うことができました。



▲森脇診療局長による出前講座

森脇診療局長からは、若年者・壮年者とは違う高齢者の身体しくみと健康管理の方法、高齢者施設での看取りで注意することを説明しました。



▲えがの里の皆さんと森脇診療局長

また、参加者全員が施設入居者の看取りを経験されており、亡くなられるま

た。その後、日頃現場で困っていることなどを中心に、職員の皆さんから「緊急入院するときに医療機関が求める情報は何か」、「亡くなられる直前苦しうにされるが、どのように対処すると良いか」など積極的に質問が出され、施設理念「利用者本位」、「自立支援」、「自己決定」に基づき、熱心に取り組んでおられることを実感しました。

など、をぎりぎりまで見極めて実践されていることなど、病院職員にとっても学ぶことの多い出前講座となりました。当院では、今後も地域の方々健康に役立てていただけるよう、要望に合わせて出前講座を行っていきまので、お気軽にお申し込みください。

【問い合わせ・申込み先】 雲南市立病院 総務課総務係
☎ 0854-43-2441 ホームページ：http://unnan-hp.jp/

感想

○3年生児童のみなさん

- ・救急車（の体験）が楽しかった。
- ・顕微鏡で菌を見たのが楽しかった。
- ・はじめて病院を見学して、すごいところをいっぱい見つけられてよかった。
- ・倒れた人がいたら心臓マッサージをしたい。

- ・AEDがきちんと使えるようになりたい。
- ・車いすに乗るとすごく手が疲れた。今まで車いすは楽だと思っていたけど違った。
- ・人の命は最も大切なものだった。

○保護者の皆さん・先生

- ・普段見られないところを見ることができて良かった。
- ・昼夜問わず、いろんな職種の方が働いておられ、お陰で安心して病院にかかることができ、ありがたいことです。
- ・いろんな職種の方が協力し合って患者さんを見てののだと改めて知ることができた。

- ・新築後の病院にも来てみたい。
- ・自分の子どもたちも将来こういう仕事に就いてくれたらいいなと思った。
- ・将来の職業観を持つ素地になるようなお話しをしていただき、大変勉強になった。（キャリア教育になった）



▲白衣着衣体験



▲顕微鏡体験



▲リハビリ体験



▲車いす、ストレッチャー体験



▲BLS（一次救命処置）体験



▲放射線機器体験



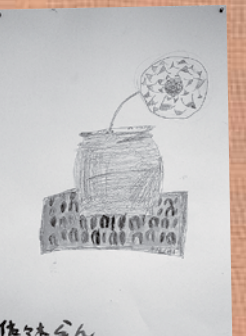
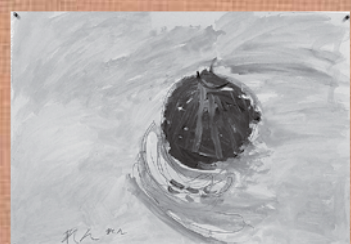
▲救急車見学



▲病棟見学

展示コーナーのご紹介

こども絵画教室



大東おりづる会



院内サロンふれ愛♡



10月・11月の開催日：

10月10日（金）・24日（金）

11月14日（金）・28日（金）



時間：午後1時30分から3時30分

場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

病気についての不安を抱える患者さま・ご家族の交流の場であり
情報交換・学習の場です。参加費等は必要ありません。
どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせは…雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602

医師育成プロジェクト

“地域暮らし体験”



当院では、島根大学医学部と連携し、医学生が地域医療実習を4月から10月の期間に実施しています。この実習は、地域医療を担う人材を育成するため、院内の実習のほかに地域に出かけ住民の皆さんの声を直接聞いたり、地域の生活を肌で感じてもらうことができるような実習も取り入れています。

今年度は、病院ボランティアの皆さんやNPO法人おつちろボ、久野地区振興会の方々にもご協力いただき、「ホームステイ」と「地域暮らし体験」を行っています。病院ボランティアさんのお宅でのホームステイの様子などを紹介します。

ホームステイの受け入れをさせていただいたのは、病院ボランティアの矢壁敏弘さん、小山繁樹さんのお宅。病院実習で疲れた医学生に気遣いせず、一般家庭の雰囲気の中で過ごせるよう接していただきました。最初はお互い緊張の会話もぎこちなかったようですが、時間が経つにつれ徐々に和み、わが子が久し振りに帰ってきたかのような和気あいあいとした雰囲気です。医学生にとっては心の和む大変楽しいひと時となったようです。「医師になるための心がけや目標がしっかりとされている」、「基本的な生活習慣がしっかりとされている」など大変好印象だったようで、ホームステイをした医学生に対して、できれば島根の地に残ってほしい、地域の医療に携わって欲しいとの感想をいただきました。

地域暮らし体験



▲農作業体験の様子

ホームステイ



▲（左から）小山繁樹さん夫妻、医学生、森脇診療局長



▲矢壁敏弘さん夫妻と医学生

地に残りたいとの思いを抱く医学生もいました。

当院では、今後も医学生が地域に出かけ、その地域で暮らす方々の食・住などを自分の目で見て、耳で聞き、地域の実情を知ることができ、生活背景を思い描きながら診療が行える医師が多くなるよう、地域の皆さまのご協力を得ながら取り組んでいきたいと考えています。



郵送「大腸がん検診」を受けましょう！

雲南市の死因の第1位は「がん」です。特に雲南市の60歳代男性のがんによる死亡率は、県平均より高い状況です。しかし、大腸がんは、早期発見・早期治療で90%以上完治するといわれています。まずは手軽な「大腸がん検診」を受けましょう。

雲南市の大腸がん検診
1 受付期間…10月～11月
2 対象…40歳以上の方
3 自己負担…500円
(70歳以上、生活保護世帯、無料クーポン券対象の方は無料)

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

転倒予防の大切さ
高齢者の転倒による骨折は、寝たきりや要介護状態の引き金となることから、予防がとても大切です。転倒は、運動不足や加齢による体力の低下が主な原因ですが、様々な要因が影響していると考えられていて、現在も転倒の原因を特定する研究が進められています。

転倒の原因を追究

研究所では、高齢者の転倒の原因を明らかにするため、開設当初の平成18年度から調査・研究に取り組んできました。調査は集会所での出前講座の中で実施し、転倒の状況や足腰の体力の状態、生活の様子などのデータを5年以上にわたって収集してきました。

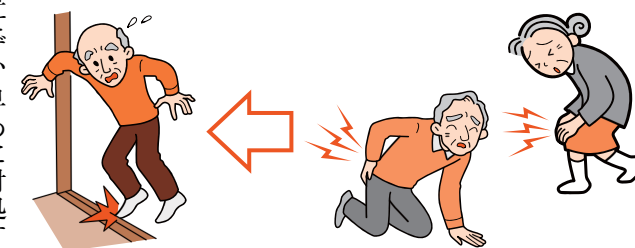
4 手順
手順①…
大腸がん検診容器セットを購入する
各総合センター保健福祉課または健康推進課にお越しください。
受付後、検査セットをお渡しします。

2 手順
採便容器に2日分（2本）の便を採る
容器スティックの先に便を採ります（2日分）。
＜便潜血検査の検査キットイメージ＞
みぞ 先端のみぞに埋まるくらい
便 表面をまんべんなくこする

3 手順
採便容器を提出する
検査セットに同封している提出用封筒に、問診票と検査容器を入れ、郵送してください。切手は必要ありません。

4 手順
検査結果
結果は市から郵送します。

腰痛やひざ痛は転倒もまねく
収集したデータを分析したところ、腰痛やひざ痛のある人に転倒やつまづきが多いことが分かりました。腰に強い痛みがある人は転倒を繰り返しており、ひざの場合は、強い痛みがなくても転倒やつまづきを繰り返す、という結果でした。これまでの調査から、雲南市の高齢者の約半数が腰痛やひざ痛を訴えていることも分かっています。転倒を予防するためには、腰痛やひざ痛を予防することも重要であるといえます。腰痛やひざ痛は、少しの痛みだからと放置せず、早めに対処することが大切です。



身体教育医学研究所うんなん
0854-4510300

スイ オ ガ ギ 国際交流員 (CIR) の迷言コーナー

쉬어가기 うんなんでしょう (ちょっと一息)

こんにちは、李在顯です。

出雲（雲南）といえば神話の国ですね。雲南では神話をとても身近に感じます。少し前のことですが、お世話になっている方から「熊谷さんの安産箸」をいただいてとても嬉しかったです。さて、韓国にも神話があります。毎年10月3日は開天節という祝日。朝鮮の神話に基づいた、朝鮮半島初の民族国家『檀君朝鮮』の建国記念日です。

～それではここで朝鮮の神話をご紹介します～
昔々、天地をつかさどる神が、息子の桓雄を地上へ遣わしました。桓雄が人々を治めるようになったある日、熊と虎が人間になりたいとお願いに来ます。

桓雄は100日間洞窟の中で日光を避け、あるものを食べ続ければ、きっと人間になれるだろうと言いました。あまりの辛さに虎は途中で逃げ出してしまうのですが、言いつけを守った熊は、21日目について人間の女性になり、桓雄の子「檀君」を産みます。檀君はやがて人間界を統治。国号を朝鮮と名づけて、平壤を都とし国を治めました。さあここでクイズです。熊は何を食べて人間になったのでしょうか。皆さんわかりますか？なんと答えは『ニンニクとヨモギ』です。韓国では料理にたっぷりニンニクを入れるのはご存知だと思いますが、まさかニンニクを食べて人間の女性になるなんて、日本の方にはびっくりでしょうね。でも雲南の方は、他の地域に比べてニンニクをよく食べる気がします。日本ではニンニクはあまり食べないというイメージを持っていたので、雲南へ来てとても驚きました。スパイス雲南！！ 笑

「野たたら」から永代たたらに移ると、木炭の消費量は増大しました。木炭用の木を切り出す山林は藩が所有しており、山林は鉄山として鉄師に貸付けられていました。当時は木炭の需要が多かったため、炭材の盗伐を取り締まったり、木を伐採する刃物を制限したりするなど厳しい対策が取られました。このように幕藩時代、厳しい制約の中で行われていた炭焼ですが、たたら操業では単に炭があればよいのではなく、炭の質が鉄のでき栄を左右していました。次回のはたたら操業と木炭について紹介します。

菅谷たたら歴史物語 第五弾 「たたら炭伐採の歴史」



▲山内を見下ろす丘に建つ「山内生活伝承館」の内部。「炭焼」に関する道具や資料をはじめ、かつての山内の暮らしを紹介した絵画、生活道具が展示してあります。



市役所からの

お知らせ

人権擁護委員会
紹介します

国民健康保険被
保険者証の更新

おめでとう
ございます

雲南市市制施行(合併)
10周年記念式典

島根県献血推進協議会
功労者表彰受賞

総務課
☎0854-40-1021

献血回数100回
内田 健二さん(大東町)
献血推進協力団体
日本コルマー(株)出雲工場
医療法人陶朋会平成記念病院

ありがとうございます
ございました

雲南市に次のご寄附をいた
だきました。

◎ふるさと納税

高橋 敏夫さん(埼玉県草加市)
田辺誠一郎さん(兵庫県明石市)
中澤 嘉之さん(北海道札幌市)
深田 義隆さん(大阪府堺市)
堀江 功さん(東京都練馬区)
森山 伸夫さん(神奈川県横浜市)
有限会社 植田建設
代表取締役 植田耕志さん
(大東町)

10月の税金

- ・個人市県民税(第3期)
- ・国民健康保険料(第4期)
- ・後期高齢者医療保険料(第4期)

納期限は **10月31日(金)**

該当される方	有効期限
退職被保険者(オレンジ色の保険証の方)で平成26年10月から翌年8月までに65歳になれる方	65歳になれる誕生日の属する月の月末。(1日生まれの場合は前月末)有効期限以降の保険証は、期限が近付きましたら送付します。
平成26年10月から翌年9月までに75歳になれる方	75歳になれる誕生日の前日。(誕生日以降は後期高齢者医療保険証の対象です)後期高齢者医療保険証は誕生日の前月に送付します。

が、次に該当される方は早めの有効期限となっています。

高齢者インフル
エンザ予防接種

健康推進課

☎0854-40-1045

高齢者の季節性インフル
エンザの発病や重症化防止のため、インフルエンザ定期予
防接種を実施します。

【実施期間】

10月1日～

平成27年1月31日まで
【接種対象者】

雲南市内に住民登録があ
り、次のいずれかの要件を満
たしている方

満65歳以上の方

満60歳以上65歳未満で心臓

・腎臓・呼吸器などの機能に
極度の障がいのある方(厚生

労働省令の定めによる)

【接種回数】1回

【接種方法】

雲南市と契約している医療
機関で接種

【自己負担金】

2,000円(生活保護を
受けている方は無料)

【持参するもの】

健康保険証、自己負担金
※インフルエンザ予防接種予
診票は医療機関にあります。

妊婦健診時の
HPV検査費の助成

健康推進課

☎0854-40-1045

子宮頸がんの早期発見早期
治療を目的に、初回妊婦健康
診査時に子宮頸がん検診(細胞
診)に併せて希望により実
施されるHPV検査の費用の
一部を助成します。

費用助成対象は、平成26年
4月1日以降のHPV検査で
す。

【対象者】

初回妊婦健康診査受診時
(妊娠12週前後)に雲南市に
住民登録を有する方

【助成額】

医療機関で支払われた検査
費用から1,000円を引い
た額(一旦医療機関で全額お
支払いください。申請受付後、
助成金額を口座へ振り込みま
す)

【申請方法】

健康推進課または各総合セ
ンター保健福祉課で申請して
ください。

※検査実施日から1年以内に
申請すること

【提出するもの】

①申請書(窓口でお渡ししま
す)

市民環境生活課
☎0854-40-1031

10月1日に国民健康保険被
保険者証(保険証)を更新し
ます。新しい保険証は、世帯
ごとに簡易書留郵便で9月17
日(水)に発送しました。

保険証の色は、現在使って
おられる保険証と同様で、一
般被保険者分が「ふじ色」、
退職被保険者分が「オレンジ
色」です。10月1日以降医療
機関にかかるときはこの保険
証をお使いください。(新し
い保険証は交付年月日が平成
26年10月1日となっています)

【保険証が届かないとき】

■ご自宅の郵便受けに「郵便
物等お預かりのお知らせ」(不
在票)が残されている場合は
記載されている電話番号にご
連絡ください。再配達の手し
込みができます。

■不在票が残されていないと
きは、市役所市民環境生活課
(☎0854-40-1031)ま
でご連絡ください。

【保険証の有効期限】

今回発送した保険証の有効
期限は平成27年9月30日です

②医療機関発行の領収書と内
訳書(HPV検査費用額が
わかるもの)

③検査結果がわかるもの(母
子健康手帳に記載があれば
不要)

④母子健康手帳

⑤印鑑(認印可)

⑥振込先がわかるもの(通帳
等)

※HPV(ヒトパピローマウ
イルス)とは?

子宮頸がんの原因となるウ
イルスです。性交渉で感染
し、性交経験のある女性であ
れば、1度は感染するありふ
れたウイルスです。多くは自
然に消えていきますが、中に
は感染が続き、その中の一部
が「子宮頸がん」になること
があります。

おろち湯ったり館臨時休業

ボイラー設置工事のため、次の期間臨
時休業になります。

10月27日(月)～10月31日(金)

【問】おろち湯ったり館
☎0854-42-9181
木次総合センター事業管理課
☎0854-40-1082

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

社会教育課 ☎0854-40-1073
毎月第3日曜日は「うなん家庭の日」です

10月19日

うなん家庭の日

産業推進課
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーション
雲南出張相談会

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

ご本人はもちろん、保護者やご家族の方、関係機関の方々からのご相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】
10月22日（水）

農林土木課
☎0854-40-1053

たんぼの学校が開校
「棚田祭り＆収穫祭コース」

日本棚田百選に選ばれた「山王寺の棚田」で、午前中に棚田祭りが行われ、神楽の上演や餅つき、野菜販売などがあります。午後の収穫祭ではさつまいも掘りや稲の脱穀と粳すり体験もできます。

秋の棚田で家族みんなで思い出を作ってみませんか。

【日時・場所】
11月2日（日）
棚田祭り
午前9時30分～正午
収穫祭コース
午後0時30分～午後3時
大東町山王寺地内

【定員】

一部 午前9時～正午
ハローワーク雲南
二部 午後1時～午後3時
雲南市勤労青少年ホーム
（毎月の第4水曜日開催）

【対象者】
15歳～概ね40歳まで

【問い合わせ】
しまね東部若者サポートステーション（サポステ松江）
☎0852-33-7710

文化紹介を通じた国際交流
国際交流員ダニエル・ブロードリックによるアメリカ文化教室

アメリカのあらゆる文化を知る目的としてアメリカの映画を！アメリカ人が持ついろいろな考え方、ものの見方、価値観などについて学びながら楽しく交流しましょう。

【と き】10月9日（木）から毎週木曜日（全8回）
19:00～20:00（11月27日終了予定）

【場 所】加茂健康福祉センター かもてらす 大会議室

【内 容】映画やアニメのワンシーンを分析し、アメリカの文化とアメリカ人の価値観を学んだり、アメリカの料理を作ったりします。

【受講料】500円（調理にかかる費用は別途徴収します）

【教材費】なし

【対 象】原則、雲南市内にお住まいの高校生以上

【募集定員】15人（応募者多数の場合は先着順）

【申込締切】10月7日（火）

【申込み・問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1013

30家族程度（定員になり次第締切ります）

【参加費】
収穫祭コースのみ
大人 1,000円／人
小・中学生 200円／人



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

重度障害者等日常生活用具給付制度の品目を追加します
☎0854-40-1042

長寿障がい福祉課

雲南市では、住み慣れた地域での在宅生活支援のひとつとして、重度障がい者等に対して、日常生活用具を給付しています。

10月1日より品目を追加しますので、お知らせします。

【追加する品目】

- ・人工内耳外部装置
- ・人工内耳用電池
- ・人工内耳用充電器
- ・人工内耳用イヤーマールド

視覚障がい者用地デジ対応型ラジオ

対象者や基準額、申請方法等詳しい内容は、長寿障がい福祉課、またはお近くの総合センター保健福祉課までお問い合わせください。

クマにご注意
ください

農林振興課
☎0854-40-1051

市内でツキノワグマの目撃情報が多数寄せられております。被害に遭わないためにも次のことに注意して行動しましょう。

「夢」発見ウィークスタート！

学校教育課
☎0854-40-1072

今年も、『夢』発見ウィークが始まります。

『夢』発見ウィークは、市内7中学校の3年生が市内153事業所で一斉に行う職業体験学習です。事業所へ自力で通勤しながら、一人でもたは他校の生徒とともに「社会で働くこと」について体験的に学習していきます。

期間中は、生徒を受け入れていただく事業所の前にのぼり旗を設置します。がんばっている生徒たちへ、皆さまの温かい励ましの声かけをお願いします。

【期間】
10月7日（火）～9日（木）

市民環境生活課
☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様を円滑に、島根県社会保険労務士の協力により、ねんきん相談を実施します。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。

代理人の場合は委任状が必要です。

【相談日時】
11月26日（水）
午前10時～午後3時30分
大東総合センター

社会保険労務士によるねんきん相談会

農林振興課
☎0854-40-1051

斐伊川流域の上下流の住民が相互に交流することを目的に、植樹や木工体験などお子さまから大人まで幅広く参加でき、自然とふれあえる楽しいイベントを飯南町で実施します。

【日時】11月9日（日）
午前10時～午後3時

【内容】植樹、交流イベント（昼食付）

【場所】
○植樹イベント会場
旧小田小学校体育館
（飯南町小田）
○交流イベント会場
島根県中山間地域研究センター（同日、中山間フェア開催）

【参加料】無料

【参加申込方法】
氏名、住所、電話番号、年齢を下記まで電話またはFAXで申し込みください。

【申込み・問い合わせ先】
農林振興課
☎0854-40-1051
FAX 0854-42-3988

【申込期限】
10月31日（金）まで

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

雲南市下水道事業に関する審議会委員の紹介

雲南市下水道事業に関する審議会委員の任期満了に伴い、新たに次の方が委員に選任されました。今後、市における下水道事業に関する重要事項について審議いただくこととなります。

任期は、平成26年8月1日から平成28年7月31日までの2年間です。

【問】
上下水道部下水道課
☎0854-42-3471

選任理由	氏 名 (敬称略)	住 所
使用者の代表者	いしはし まさとし 石橋 正俊	大 東 町
	なん ぼ はる み 難波 治美	大 東 町
	さかた かず こ 坂田 和子	加 茂 町
	かつべ しん じ 勝部 新治	加 茂 町
	とうま きぬ こ 塔間 絹子	木 次 町
	なん ぼ まさる 難波 勝	木 次 町
	す やま やす こ 陶山 保子	三刀屋町
	かたよせ けん じ 片寄 健治	三刀屋町
	(副会長) わかつき ひで お 若槻 秀夫	吉 田 町
	つばくら ようすけ 坪倉 要輔	掛 合 町
識見を有する者	(会 長) かなやま としただ 金山 壽忠	木 次 町
	ほん ま りょういち 本間 良一	掛 合 町



消費者リーダー
育成講座の開催

島根県環境生活総務課
☎0852-22-5103

確立を推し進めていくための講義を行います。

【日時】
10月25日(土)、11月8日(土)、9日(日)、15日(土)、22日(土)、30日(日)、12月6日(土)
いずれも午後1時～午後4時

【場所】
ホテル白鳥(松江市千鳥町)

【受講料】 無料

国際交流員イジェジンによる「韓国語&文化講座」

10月に新しい講座がスタートします。皆さんのご参加をお待ちしています。

【日 時】 10月9日(木) から毎週木曜日
20:00～21:00 (全8回、11月27日 終了予定)

【場 所】 加茂健康福祉センター かもてらす 大会議室

【内 容】 ハングル文字の読み書き、実用的なフレーズ、 韓国人と韓国社会の理解に役立つ内容 6 回、 韓国のハングル消しゴムはんこ作り体験 1 回、 韓国料理作りミニ体験1回

【受講料】 500円 (体験にかかる費用は別途徴収します)

【教 材】 3日でできる超入門ハングル書き取りノート (1,200 円税別)

【対 象】 原則として18歳以上の雲南市民

【募集定員】 15人 (応募者多数の場合は先着順)

【申込締切】 10月7日(火)

【申込み・問い合わせ】
地域振興課 ☎0854-40-1013



地域自主組織
取組発表会

地域振興課
☎0854-40-1013

「つなぐ」今後10年を見据えて」をテーマに、市内43地域自主組織のうち18組織から、それぞれの取組みを発表していただきます。

【日時】
10月31日(金)



「県民いきいき活動奨励賞」候補団体募集

午後1時～午後6時30分
チェリヴァホール3階会議室

※参加費無料(申込み不要)

島根県NPO活動推進室
☎0852-22-5096

NPOや住民グループ、企業、青少年の団体等が取り組む



難病ボランティア養成講座参加者募集

雲南保健所
☎0854-42-9638

【定員】 50人
※7回の講座に継続して参加できる人を優先します。

【締切】
10月14日(火) までに電話かファックスにてお申し込みください。

【申込先・問い合わせ先】
島根県環境生活総務課 消費とくらしの安全室
☎0852-22-5103
FAX 0852-32-5918

【会場】 雲南合同庁舎

【内容】 講演、体験発表など
「難病の正しい知識と理解」

【講師】 国立病院機構松江医療センター 足立芳樹さん

10月16日(木) 午後2時～4時

【会場】 雲南保健所

【内容】 講話、演習など
「患者の心理とまわりの人ができること」

【講師】 島根県臨床心理士会 斎藤 渉さん

む、県民いきいき活動のうち、特に優れた活動を知事表彰します。

【募集部門】
①NPO・ボランティア部門
県内に主たる事務所を有する団体
②企業部門
県内に本支店または営業所等を有する団体
③ユース部門
県内の高校生以上の年齢層の青少年の組織が取り組む活動

【表彰要件】
①先駆性及び地域社会への貢献度が高く、その効果が現れている
②活動期間が、概ね5年以上(ユース部門は概ね3年以上)

【応募方法】
・自薦・他薦を問わない
・推薦書と活動資料を持参または郵送

【応募期限】
10月31日(金) 当日消印有効

【応募先】
島根県NPO活動推進室
(松江市殿町1番地)
☎0852-22-5096

※NPO活動推進室のホームページから推薦書様式をダウンロードできます
http://www.pref.shimane.ig.jp/npo/syoureisyout/ikiiki_katsudou_syourei.html



日曜労働相談会を開催します

島根県労働委員会事務局
☎0852-22-5450

10月30日(木) 午後2時～4時

【会場】 雲南保健所

【内容】 活動紹介
「難病ボランティアの活動の実際について」

【講師】 難病ボランティアサークル「ありんこ」 高橋悦子さん

【日時】
10月26日(日)
午前10時～午後3時

【場所】
くにびきメッセ
(松江市学園南1-2-1)

【料金】
無料(秘密は厳守します)
労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。
事前予約者優先ですが、当日受付もしますので、直接、会場にお越しください。



市民参加型収集運搬システム登録者講習

産業推進課
☎0854-40-1052

市内の山林からバイオマスの原料となる「林地残材」を収集・搬出できるスキルを習得するため、チェーンソーの目立てや、造材に関する技術の習得を図ります。

【日時】
11月2日(日)
午前9時30分～
午後3時30分

【場所】
たたら山再生雇用創造推進協議会事務所(加茂町南加茂)
たたら山再生雇用創造推進協議会
雲南市加茂町南加茂1204-1
☎0854-49-6610
FAX 0854-49-6642

詳しくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南のチラシかホームページをご覧ください。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



無料法律相談所

雲南簡易裁判所

☎0854-42-0275



【日時】

10月29日（水）午前10時～正午、午後1時～午後3時



【場所】

雲南簡易裁判所



雲南市木材利用促進事業

農林振興課

☎0854-40-1051



雲南市では、市産材を含む県産材（※1）を使って住宅を新築、増改築または購入される方に対し、市産木材の使用状況に応じて補助を行っています。

※1「県産木材」とは「しまねの木認証制度」に基づき、県内の山林で生産され、（一社）島根県木材協会会員が製材・加工した木材です。「市産木材」とは、県産木材のうち、雲南市内の山林で生産された木材です。



【雲南市の補助内容】

●補助対象者

雲南市内に自ら居住するために住宅を新築、増改築または購入される方（施主）

※また（一社）島根県木材協会が行っている補助も受けることができます。（但し、補助金の申請はそれぞれ必要です）



●補助対象住宅

市産木材（1㎡以上使用する）を含む県産木材を構造材（通し柱、間柱、梁、桁など）に50％以上使用して、新築、増改築または購入される住宅（但し、増築の場合は床面積が10㎡以上増加する場合）であって、平成27年3月20日までに工事等が完了するもの。



●補助金額

市産木材使用1㎡当り2万円、かつ1戸当り上限40万円（但し、年間予算が無くなり次第終了します）



●その他

・補助金の申込みは、着工日前までに申込書の提出が必須です。

・詳しくは、市ホームページ
<http://www.city.yunan.shimane.jp/>をご覧ください

土砂災害対策について

雲南市内は、まさ土と呼ばれる地質が広く分布しています。この地質は大雨が降ると斜面崩壊・土石流が発生しやすい地域特性があることに加え、近年、全国的な豪雨が頻発している現状にあり、早期避難や危険箇所の確認が必要です。

★年平均で1時間当たり50mm以上の降雨状況

10カ年	降雨回数	土砂災害件数
昭和58年～平成4年	174回	736件
平成15年～平成24年	236回	1,179件
増 加 率	1.36	1.6

★土砂災害危険箇所

	要対策箇所(指定)	対策済箇所	整備率
島根県	5,889箇所	1,087箇所	18.5%
雲南市	526箇所	106箇所	20.2%

「要対策箇所」とは、家屋が5戸以上、または、5戸未満でも公共施設がある場合をいいます。局所的な豪雨は1時間当たり100mmに達することもあり、ここは大丈夫という過信から被災するケースもあるので5月末に配布した「雲南市防災ハザードマップ」で確認され、十分注意してください。

①早めの準備・明るいうちに避難する。
夜間に大雨が予想される気象予報には要注意。

②大雨が降り続けているときは2階に上がる。
夜間の異常降雨で避難が難しいときは安全な部屋に移動する。

③大雨が止んでも、半日は危険だ。
山で浸透した雨による崩壊の恐れもある。

近年、雨の降り方が異常な状況となっていますので、気象情報に注意し、「命を守る」行動を自ら行っていただきますようお願いいたします。

【問】総務部危機管理室 ☎0854-40-1027
建設部建設事業課 ☎0854-40-1063

土砂災害に備えるポイント

このほど宝くじの助成金を活用して地域自主組織「雲見の里」に一般備品を整備しました。これらの備品を有効活用され、自主組織の活動に役立てていただくことを期待します。



里親さんとおはなし会に参加しませんか

子育て支援課子育て相談室

☎0854-40-1067



【日時】

10月26日（日）午後1時30分～午後3時30分



【場所】

島根県立図書館1階集会室
【申し込み・問い合わせ】
松江地区里親会事務局
（島根県中央児童相談所内）
☎0852-21-3168



平成26年度コミュニケーション助成事業

このほど宝くじの助成金を活用して地域自主組織「雲見の里」に一般備品を整備しました。これらの備品を有効活用され、自主組織の活動に役立てていただくことを期待します。



【事業内容】

・ノートパソコン 2台
・コミュニケーションボード 20台
・コミュニケーションボード専用台車 2台

雲南市内の秋祭り情報

第32回 掛合町ふるさとまつり

と き 10月12日（日）9:00～15:50 ところ 掛合中学校周辺
内 容 ステージイベント、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、むかで駅伝2014、スイーツコンテスト、出店など
【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会（掛合総合センター内） ☎0854-62-0300

第32回 大東よいとこ祭

と き 10月19日（日）10:00～16:00 ところ 大東地域交流センター
内 容 よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーなどのステージイベント、テント村、文化展など
【問】大東よいとこ祭実行委員会（大東総合センター内） ☎0854-43-8168

第35回 みとやっこまつり

と き 10月26日（日）9:00～16:00 ところ 三刀屋文化体育館アスパル
内 容 梅が香音頭おどり、ステージイベント、出店など
【問】みとやっこまつり実行委員会（三刀屋総合センター内） ☎0854-45-2111

第10回 ななかまどフェスタ

と き 10月26日（日）9:30～15:30 ところ 吉田交流センター周辺
内 容 ステージイベント（鋼戦隊ムラゲレンジャーショー、たたら火焰太鼓、三刀屋高校吹奏楽部、抽選会 など）、各種テント村、子ども向けブース、文化展、産業展 など
※同日生涯学習交流館にて「第10回日本たまごかけごはんシンポジウム」開催！
【問】ななかまどフェスタ実行委員会（吉田総合センター内） ☎0854-74-0211

第2回 加茂よっといで祭り

と き 10月26日（日）10:00～15:00 ところ 加茂文化ホールラメール北広場
内 容 ステージイベント、健康チェック、テント村、作品展示など
【問】加茂よっといで祭り実行委員会（加茂総合センター内） ☎0854-49-8601

第32回 きすきがっしょ祭り

と き 11月2日（日）10:00～14:00 ところ 木次体育館周辺
内 容 ステージイベントや路上パフォーマンス、テント市、作品展など
【問】きすきがっしょ祭り実行委員会（木次総合センター内） ☎0854-40-1080

10月は臓器移植普及推進月間 骨髄バンク推進月間 10月10日は目の愛護デー

マスコットキャラクター
まごころば



移植医療は、医療者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供から成り立っています。



『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。自分の気持ち、大切な家族の気持ちを、ご家族皆様さんでお話しましょう。



臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証の裏面の意思表示欄に記入できます。



●お問い合わせ●
出雲市塩冶町 223-7
しまねまごころバンク
Tel.(0853)22-2556

コミュニケーションボードとは（財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、自主組織等コミュニティの健全な発展を図るため、コミュニティ組織等が実施する施設や設備の整備に対して補助を行うものです。

25 市報うんなん No.119

市報うんなん No.119 24

デマンド型乗合タクシー「だんだんタクシー」 10月1日からエリアを拡充します。

デマンド型乗合タクシー「だんだんタクシー」は、予約のあった自宅から決められた目的地（商業施設、医療機関、公共施設等）の間を午前8時30分から午後4時の間に1日2往復運行（※塩田線は1.5往復）するものです。
※利用対象地域内での乗降場所は、ご自宅と交流センター、郵便局など公共的な施設とバス停のみです。
（Aさん宅からBさん宅といった個人宅間の利用はできません。）

【利用対象地域及び時刻表】

◆大東町佐世区域

〔西阿用、大ヶ谷、上佐世、下佐世、養賀、飯田（泉谷・柿坂・ふれあいの丘）〕

佐世方面（西阿用発）⇒ 雲南市立病院着 1便 8:30発 2便 10:00発

雲南市立病院発 ⇒ 佐世方面（西阿用着） 3便 12:00発 4便 13:30発

※乗合タクシーの運行中は、大東地域バス「佐世線」の第2便（福祉センター12:10発 ⇒ 西阿用 ⇒ 福祉センター13:17着）は運休します。

◆大東町塩田区域

〔塩田、篠淵、清田、金成、大東（光・東町・上町・中町・本町・南本町・グランデ7・西本町・西町・神田町・北町）〕

塩田方面（すくも塚発）⇒ 雲南市立病院着 1便 9:30発

雲南市立病院発 ⇒ 塩田方面（すくも塚着） 2便 12:00発 3便 13:30発

※乗合タクシーの運行中は、大東地域バス「塩田線」の第3便（福祉センター12:10発 ⇒ すくも塚 ⇒ 福祉センター13:22着）は運休します。ただし、11月1日～4月20日は第3便（福祉センター13:57発 ⇒ すくも塚 ⇒ 福祉センター15:10着）は通常通り運行します。

◆三刀屋町高窪・伊萱区域

〔給下、伊萱、高窪、古城〕

水越前 → 伊萱中央 → 給下経由（水越前発）⇒ 下熊谷（JA雲南さくら支店前着）

1便 8:30発 2便 12:40発

下熊谷（JA雲南さくら支店前発）⇒ 給下経由 → 伊萱中央 → 水越前（水越前着）

3便 12:00発 4便 16:00発

※乗合タクシーの運行中は、三刀屋地域バス「高窪・伊萱線」の第2便（ただし土曜日のみ運行）、第3便は運休します。

【運行方法】

- ・予約があれば運行します。予約がなければ運行しません。
- ・予約があった家だけを小型車両で回りながら目的地まで運行します。帰りを予約した場合は、目的地から家まで運行します。行きのみ、帰りのみの利用もできます。
- ・積雪時など、状況によって家まで行くことができない場合があります。

【運行日】月曜日～金曜日 ※土・日・祝日、年末年始は運休します。

【利用料金】1乗車につき300円 ※小学生以下、各種障がい者手帳等をお持ちの方は、半額となります。

【予約方法】

- ・乗りたい便の30分前までに予約してください。1週間前から予約できます。
- ・必ず「乗合タクシーの予約をしたい」と伝えてください。
- ・帰りの便が決まっていれば、行きと合わせて予約してください。
- ・予約したい便が定員に達している場合、お断りすることもあります。

【予約先】※受付時間 7:00～17:00

◆大東町佐世区域：大東タクシー ☎0854-43-2526、有線2336-07

◆大東町塩田区域：(株)かみしろ ☎0854-43-2631、有線2518-05

◆三刀屋町高窪・伊萱区域：三葉タクシー ☎0854-45-2121

【その他】

- ・初めて利用される場合、利用者登録が必要です。各予約先へ問い合わせください。
- ・それぞれの地区以外の方も、運行区間内であれば利用できますので、地域振興課または運行会社へ問い合わせください。

【問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1014

【(一社)島根県木材協会の補助金の申込み問い合わせ先】
☎0852-21-38552
ホームページ
<http://shimane-mokuzai.jp/>

■お詫びと訂正

9月号の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●市役所からのお知らせ

・市政懇談会への参加ありがとうございました

(誤) 情報政策課

☎0852-22-5700

(正) 情報政策課

☎0854-40-1015

・島根あいてい達者知事表彰候補者募集

(誤) 島根県情報政策課

☎0854-45-5800

(正) 島根県情報政策課

☎0852-22-5700

島根県内で高齢者を中心に詐欺被害が急増しています。
雲南市内でも怪しい電話等がかかっています。
自分は大丈夫!詐欺なんかにはひっかからない!そう思っていないませんか?
次は「あなた」が被害者かも!!

◆「還付金をお返しします」はキケン!!

ATMを操作して自分の口座にお金が入ることはありません!

◆「電話番号が変わったよ」はキケン!!

登録前に相手の元の番号に電話して確認しましょう。心配な電話がかかってきた後には、本人に確認しましょう。

◆「絶対にもうかります」はキケン!!

確実にもうかる話などありえません。もうけ話に関する電話や案内には要注意!

◆「宝くじの当選番号を教えます」はキケン!!

当選番号を事前に知ることは絶対にできません! 当選番号は新聞掲載の前に、インターネットで見ることができます! 犯人はこの情報を使い、あなたをだまします。

被害にあわないために

家族など身近な人にすぐ相談
もうけ話にすぐ乗らない
少しでもあやしいと感じたら相談窓口まですぐ相談を

問い合わせ

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費生活センターマスコット
キャラクターたまぜないリンくん

日本一短い 感謝の手紙

vol. 46

◇今回は家族へ送る手紙を紹介しています。

【今回は吉田町の方々の感謝の手紙です。】

家族へ
家に帰ると、いつも「おかえり」とむかえてくれてありがとう。一番安心できる場所があつて私は幸せです。
娘より

お父さんへ
よく週末に松江や出雲につれて行ってくれてありがとう。毎日仕事で大変だと思っけどが
んばってね。
息子より

家族へ
毎日お疲れさま。よくしゃべる私だけど、いつも話を聞いてくれてありがとう。これから
よろしくね。
娘より

母へ
お母さんいつも家事をしてくれてありがとう。その分勉強や部活に専念することができ
ます。毎日ありがとう。
息子より

家族の皆へ
いつもありがとう。忙しい時でも、いろいろ世話してくれて助かるよ。これからも、皆で
支えあつていこうね。
娘より

家族へ
いつも野球のユニフォームを洗濯してくれて
ありがとう。そしてこれからもよろしくおね
がいます。
息子より

雲南は今年、
市政10周年です！

幸運なんです。
雲南です。

いつもより、「幸運なんです。雲南です。」

人と歴史と自然と食と

たくさんの幸にありがとう。

うんなん 幸あり月

2014.10.12sun→11.30sun

神あり月は、雲南に幸あり。

たくさんの縁、つなげよう。

今年も「うんなん幸あり月」、はじまります。

「食の幸、自然の幸、歴史の幸…etc」、

実りの秋を迎える雲南イチョシ情報をラインナップ。

神あり月は“幸あり”な雲南をたのしもう！

EVENT calendar 10月 2014.10.12sun→10.31fri

開催日	時 間	催 し ・ 体 験 事 業	会 場	問い合わせ先
10/12 日	16:00～20:00	神在り月の夕べ～音と仮面とアートの謝肉祭～	加茂岩倉遺跡	ラメール(株)キラキラ雲南 tel.0854-49-8500
10/13 月	10:00～13:00	秋の野草観察会 予約	波多さえずりの森	波多コミュニティ協議会さえずりの森運営委員会 tel.0854-64-0210
10/18 土	10:00～15:00	うんなん作法編さんワークショップ	奥出雲葡萄園前 芝生	NPO法人おうちラボ tel.0854-47-7339
	10:00～15:00	尾原ダム・さくらおろち湖祭り2014	さくらおろち湖 ポート競技施設	さくらおろち湖祭り実行委員会 tel.0854-48-0729
10/19 日	10:00～15:00	雲南市森林バイオマスフェスタ2014	波多温泉「満寿の湯」	雲南市役所農林振興課 tel.0854-40-1051
	10:00～15:00	夢民谷(むうみんだに)FUN・FUNウォーキング 予約	夢民谷の楽校 (民谷交流センター)	夢民谷の楽校(民谷交流センター) tel.0854-74-0530
10/25 土～26 日 泊2日		芋ほり&釣り堀&バーベキュー大会 予約	吉田町各所 (宿泊先: 吉田グリーンシャワーの森)	吉田グリーンシャワーの森 tel.0854-74-0210
	10:00～16:00	第10回日本たまごかけごはんシンポジウム	吉田町生涯学習交流館	日本たまごかけごはんシンポジウム実行委員会 tel.0854-74-0500
10/26 日	9:30～12:00	秋満喫・雲南ウォーキング	スタート・ゴール: 稲わら工房(吉田町)	雲南市ウォーキング協会 tel.0854-45-4901
10/31 金	13:00～18:30	地域自主組織取組発表会	チェリヴァホール	雲南市役所地域振興課 tel.0854-40-1013



幸あり人がおすすめする
雲南イチョシ情報! 幸あり人が紹介するイベント情報、
プレゼント企画などお得情報盛りだくさん!
<https://www.facebook.com/sachiarizuki>



イネしてね!

※この事業は市外に向けて一体的に雲南市を情報発信する取り組みとして実施しています。

問い合わせ先: 雲南市役所 政策企画部 政策推進課 tel.0854-40-1011

www.co-unnan.jp/sachi-ari/

幸あり月

検索

行政相談のお知らせ

行政相談制度は、国の役所の仕事などについて、苦情その他の相談や意見・要望を受付、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

この制度について理解を深め、その利用を促進するために、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年の行政相談週間は、10月20日から26日までです。

この週間に合わせて行政相談所及び雲南合同行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

●行政相談所

開設場所	開 設 日
大 東 総 合 セ ン タ ー	10月15日(水) 9:00～12:00
木 次 総 合 セ ン タ ー	10月21日(火) 9:30～11:30
三 刀 屋 総 合 セ ン タ ー	10月 9日(木) 9:00～12:00
田 井 交 流 セ ン タ ー	10月22日(水) 9:00～12:00
掛 合 体 育 館	10月 8日(水) 13:00～15:00

●行政相談委員(敬称略)

大 東 町: 足立 君子 加 茂 町: 井田 敬三 木 次 町: 木色 健二
三刀屋町: 高尾 正治 吉 田 町: 森山 曉子 掛 合 町: 阿部 俊宏

●雲南合同行政相談所

日 時 10月15日(水) 10:00～15:00

会 場 木次経済文化会館 チェリヴァホール3階 大会議室

参加機関 松江地方務局、松江国道事務所、島根県、雲南市、松江年金事務所、弁護士、司法書士、
行政書士、行政相談委員、島根行政評価事務所

※弁護士相談のみ事前に予約が必要です。予約は10月6日の8時30分より受け付けます。

【予約受付】 総務省島根行政評価事務所 行政相談課 ☎0852-21-3630

【問】総務課 ☎0854-40-1021

【応募資格】
大学等に進学する島根県出身者

【採用人員】52人程度

【貸与額】
毎月3万円～7万円のうち希望額

【受付期間】
10月31日(金)まで

詳しくは、島根県育英会 ☎0852-28-1981

【応募資格】
大学等に進学する島根県出身者

【採用人員】50人程度

【貸与額】
50万円または100万円

【受付期間】
10月31日(金)まで

◆奨学生(大学等の在学中に必要な経費の一部を毎月貸与します)

◆就学生(大学等の入学時に必要な経費の一部を有利子で貸与します)

わが家のHOPE 11月で満1歳(平成25年11月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで10月8日(水)までに情報政策課へお送りください。【問】情報政策課☎0854-40-1015



郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次 1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係
E-Mail を送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)



※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

http://www.shimane-ikuei.org/ または高等学校へ問い合わせください。

10月の健診・教室など

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	6日(月)	9:30 ～
掛合子育て支援センター	8日(水)	
加茂子育て支援センター	20日(月)	
木次子育て支援センター	31日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	31日(金)	10:00 ～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	21日(火)	9:30 ～

◆断食会			
吉田ふる里センター	2日(木)	19:00～21:00	
加茂健康福祉センター	6日(月)	18:30～20:30	
大東交流センター	14日(火)	19:00～21:00	
掛合まめなかセンター	15日(水)		
下熊谷交流センター	20日(月)		
三刀屋健康福祉センター	29日(水)		

◆胃がん検診（要予約）		受付時間
松笠交流センター	24日(金)	8:30～ 9:30
多根交流センター	24日(金)	10:00～11:00
◆結核・肺がん検診		
木次町内	28日(火)	
吉田町内	28日(火)	
◆乳がん検診（要予約）		
三刀屋文化体育館アスパル	16日(木)	9:00～12:00 13:30～16:00
◆特定健康診査（要予約）		
大東健康福祉センター	6日(月) 10日(金)	9:00～10:30 13:00～14:00
掛合体育館	1日(水)	9:00～10:30 13:00～14:00

詳しくは、「平成26年度雲南市成人健診のしおり」をご覧ください。		
----------------------------------	--	--

※内容、場所、日時の順に記載。 市外局番は記載のないものは いずれも 0854。		
---	--	--

劇団ハタチ族 第6回本公演
ハ ッ ピ ー デ ィ ガ ー シ ョ ー
「Happy Digger Show!!」

と き
10月18日（土）15:00開演 19:00開演
10月19日（日）11:00開演 15:00開演
ところ
木次経済文化会館チェリヴァホール（2Fホール）
入場料
一般2,000円（当日2,500円）、
高校生以下500円（当日800円）
※各回約50席・日時指定・全席自由
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

◆乳幼児健診					
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	2日(木)	13:00～（4か月児） 13:30～（10か月児）	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	16日(木)	13:00～（4か月児） 13:30～（10か月児）	
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	23日(木)	13:00～（1歳6か月児）	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	29日(水)	13:00～（3歳児）	

◆その他相談			
認知症のひとと家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(木)	10:00～15:00
【問】 地域包括支援センター ☎ 40-1043			
こころの健康＆もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎ 42-9642			
就業相談会（移動ナースバンク）	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00
【問】 雲南公共職業安定所 ☎ 42-0751			
雲南サロン「陽だまり」		9日(木) 23日(木)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎ 42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(木)	9:00～15:00
【問】 交通事故相談所 ☎ 0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎ 42-9638			
アルコールによる困りごと相談		20日(月)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎ 42-9642			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	23日(木)	13:30～15:30
【問】 しまね難病相談支援センター ☎ 0853-24-8510			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042					
◆雲南市障がい者支援活動					
軽スポーツ、運動療法	三刀屋文化体育館アスパル（小ホール）	20日(月)	13:30～15:30		
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020					

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031					
皆様のご協力をよろしくお願いします。					
大 東 町	大東地域交流センター周辺（大東よいとこ祭会場）	19日(日)	9:30～12:00 13:15～16:30		
三刀屋町	三刀屋文化体育館アスパル（みとやっこまつり会場）	26日(日)	13:00～11:30 13:00～15:30		

第23回 しまね映画祭in雲南

と き	10月25日（土）
ところ	木次経済文化会館チェリヴァホール（2Fホール）
①「世界の果ての通学路」（フランス/2012年/77分）	10:30～
②「舟を編む」（日本/2013年/133分）	13:00～
③「ムード・インディゴ～うたかたの日々～」（フランス/2013年/131分）	16:30～
入場料	☆映画祭特別料金☆ 2作品目以降はチケットの半券で無料でご覧いただけます！（全席自由・税込）ペア1,500円（会員・前売限定）、一般1,300円、会員1,000円、高校生以下・シニア（60歳以上）・障がい者手帳保持者500円（当日各200円増） ※未就学児無料
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155	

10月 子育て支援センターなどのスケジュール

大 東 教室・相談			
大東子育て支援センター（おおぞら保育園2階）	子 育 て 教 室（おおぞら保育園学童棟）	2日(木)	9:30～11:30
	パ ス 遠 足（場 所 未 定／要 予 約）	7日(火)	未定
	子 育 て 相 談	10日(金)、24日(金)	10:00～16:00
	赤 ち ゃ ん 教 室（おおぞら保育園学童棟）	14日(火)	9:30～11:30
子育てサロン			
木馬（おおき）	毎週火・木曜日	9:30～15:30	
よちよち（旧久野幼稚園）	1日(木)	9:30～11:30	
ぽかぽかひろば（幡屋交流センター）	6日(月)	9:30～11:30	
ぽっぽ（佐世交流センター）	9日(木)	9:30～11:30	
うしお（海潮交流センター）	10日(金)	9:30～11:30	
地域サークル			
佐世交流センター	16日(木)	9:30～11:30	
大東健康福祉センター	17日(金)	9:30～11:30	
幡屋交流センター	20日(月)	9:30～11:30	
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約：前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約：前日16:00まで	
おおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約：当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶おおぞら保育園（大東子育て支援センター）☎43-9500 ▶地域福祉センターおおき ☎43-5610		

加 茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(遠足)（※要予約）	1日(水)	10:00～（1時間程度）
	お 茶 会（※ 要 予 約）	3日(金)	10:00～（1時間程度）
	たんぼひろば（白樂純さんコンサート）（※要予約）	8日(水)	10:00～（1時間程度）
	誕生会（※誕生児は要予約）	15日(水)	10:00～（1時間程度）
教室・相談			
加茂子育て支援センター	離乳食もぐもぐ教室（5～6ヵ月児）	2日(木)	10:00～（※要予約）
	離乳食もぐもぐ教室（7～8ヵ月児）	9日(木)	10:00～（※要予約）
	離乳食もぐもぐ教室（9～11ヵ月児）	16日(木)	10:00～（※要予約）
	育 児 相 談	20日(月)	9:30～11:30
	妊婦サロン（たまごクラブ）	29日(水)	10:00～
子育てサロン			
加茂交流センター	※10月8日(水)たんぼひろばと合同開催		
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380		

木 次 支援センター			
木次子育て支援センター	畑に行こう！（要予約）	7日(火)、17日(金)、22日(水)、29日(水)	10:00～
	誕生会（誕生児は要予約）	9日(木)	10:30～
	ミュージックケア（1歳半以上、要予約）	10日(金)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ（3～7ヵ月、要予約）	21日(火)	10:00～
	育児相談	31日(金)	9:30～11時受付
	妊婦サロン（要予約）	31日(金)	10:00～
社協子育てサロン(にこにこクラブ)（参加費 一家族100円）			
西日登交流センター	8日(水)	10:00～	
木次中学校	15日(水)	9:45受付	
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター（斐伊保育所併設）☎42-2030 ▶雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		

三 刀 屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	6日(月)	9:30～11:00
	赤ちゃん広場	17日(金)	10:00～11:00
	あそぼう広場	24日(金)	10:00～11:00
問い合わせ先 ▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉 田 保育所開放日			
田井保育所		8日(水)	9:30～11:30
吉田保育所		9日(木)	9:30～11:30
社協子育てサロン（あいあいクラブ）			
吉田健康福祉センター（小遠足 散歩）	15日(水)	9:30～11:30	
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛 合 保育園開放日			
夢の子園	保 育 所 開 放 日	1日(水)、22日(水)、29日(水)	9:00～11:00
	人 形 劇 鑑 賞 会	15日(水)	10:00～11:00
	昼 食 試 食 会	22日(水)（要予約・メシ15日）	11:00～12:00
支援センター（分室：掛合体育館）			
好老センター	支 援 運 動 会	3日(金)	9:30～11:00
	フリースペース	21日(火)	9:30～11:00
分 室	子 育 て 相 談 日	8日(水)	9:30～11:00
	お 話 の 日	16日(木)	10:30～11:00
お問合せ	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶かけや夢の子園 ☎62-9900		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
10月の休館日 毎週金曜日、13日(月・祝)、月末整理休館：11月1日(土)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～（13日はお休み）
（わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方）
☆古本再生市 19日(日) 10:00～（大東図書館入口付近）
.....

新着の本（抄）
▼島根県古代文化センター編「解説出雲国風土記」▼あさのあつこ「燦①～⑤」▼池井戸 潤「銀翼のイカロス」▼内田康夫「遺譜 浅見光彦最後の事件④⑤」▼大島 真寿美「ピエタ」▼海堂 尊「アクアマリンの神殿」▼垣根凉介「迷子の王様（君たちに明日はない⑤）」▼黒川博行「破門」▼柴崎友香「春の庭」▼新野剛志「あぼわずらい（あぼやん③）」▼仙川 環「流転の細胞」▼中山七里「いつまでもショパン」▼葉室 麟「天の光」▼原田マハ「楽園のカンヴァス」▼東野圭吾「私が彼を殺した」▼湊 かなえ「山女日記」▼山本一力「つばき」▼吉永南央「名もなき花の」▼曾野綾子「ないものを数えず、あるものを数えて生きていく」▼阿川佐和子「叱られる力」▼齋田清一、徳永 進「ケアの宛先」▼宗田 理、宗田 律「『いい病院』への挑戦」▼松成容子、明橋大二「子育てハッピーアドバイス笑顔いっぱい食育の巻」▼渡辺順司「万年筆ミュージアム」

木次図書館 ☎0854-42-1021	
10月の休館日	毎週月曜日、振替休館：14日(火)、月末整理休館：31日(金)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～
.....

新着の本（抄）
▼内田康夫「遺譜 浅見光彦最後の事件④⑤」▼湊 かなえ「山女日記」▼森村誠一「棟居刑事の永遠の狩人」▼小池真理子「階段」▼吉田修一「怒り④⑤」▼宇江 佐真理「昨日みた夢 口入れ屋あふく」▼貫井徳郎「私に似た人」▼畠中 恵「すえずえ」▼岸本葉子「江戸の人になってみる」▼高橋源一郎「還暦からの电脑事始」▼生野頼子「未闘病記」▼東京創元社編集部 編「私がデビューしたころ ミステリ作家51人の始まり」▼七会 静「ハリー・ポッターの魔法ワールド大図鑑」▼菅野こうめい著「あなたも作詞家 岩谷時子に学ぶ5つのステップ」▼貝谷久恵 監修「図解 やさしくわかる非定形うつ病」▼中野展子「老い話題事典」▼小澤征爾、村上春樹「小澤征爾さんと、音楽について話をする」▼旅行情報研究会、格安航空券ガイド」編集部 編「保存版バックパッカーズ読本」▼アヌエヌエ リエ 原作、ヒラマツオ 漫画「ハワイ女ひとり旅」▼牛山俊男「星から知る春夏秋冬 写真でつづる四季の星空」▼朝日新聞出版 編「日本の絶景&秘境100」▼ブラッド・ハニーカット、テリー・スティッケルズ「錯視芸術図鑑」▼富澤一誠「『大人の歌謡曲』公式ガイドブック」▼宇多川久美子「薬が病気をつくる」▼渡部サト「ぽっちゃりさんがほっそり見える直線縫いの服」

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
10月の休館日	毎週木曜日、13日(月・祝)、月末整理休館：31日(金)

イベント案内
☆加茂図書館まつり 18日(土) 10:00～16:00
おはなしチュリップたのしい絵本の会（午前10:30～11:00、午後14:00～15:00）
その他ラブックカフェ、作品展示、本のリサイクル市など 皆様お誘いあわせのうえ、お越しください。
.....

新着の本（抄）
▼黒川博行「破門」▼柴崎友香「春の庭」▼山本一力「つばき」▼湊 かなえ「山女日記」▼内田康夫「遺譜 浅見光彦最後の事件④⑤」▼高田 都「天の梯 みをつくし料理帖10」▼貫井徳郎「私に似た人」▼千早 茜「男ともだち」▼石田衣良「憎悪のパレード 池袋ウエストゲートパークⅫ」▼馬場あき子「流転の歌人 柳原白蓮」▼矢作直樹「おかげさまで生きる」▼森まゆみ「女のきっぷ」▼ファザーリング・ジャパン「新しいV/Pの働き方 仕事も家庭も！欲張りガイドブック」▼JT/Bパブリッシング「るるぶ 松江出雲石見銀山 '15」



アコーディオン奏者・かとうかなこと旅する 棚田秋風コンサート

と き 10月4日(土)

12:00開場 13:15開演

と ころ 大東町山王寺本郷棚田展望台
(雨天時：海潮交流センター)

入場料 無料

【問】音楽がつなぐ人・街・心実行委員会
(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

雲南市総合社会福祉大会

と き 10月8日(水) 13:30～16:30

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
式典(長寿者表彰、功労者表彰など)

講演会(講師：身体教育医学研究所うなん 主任研究員 北湯口 純さん)

【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

自分を作る楽校

中・高校生×ALARE

と き 10月11日(土) 14:00～16:00

と ころ 三刀屋高等学校

中・高校生と社会の第一線で活躍する若手社会人の皆さんが語り合い、自分を生かした将来像を描くきっかけづくりをします。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

尾原ダム・さくらおろち湖祭り2014

と き 10月19日(日) 10:00～15:00

と ころ 島根県さくらおろち湖

ボート競技施設周辺

ホースセラピー体験(要予約)、シーカヤック体験(要予約)、白染 純さんによるLiveなどステージイベント、雲南市・奥出雲町などから出店されるテント村など

尾原ダム堤体見学会も同時開催!!

【問】尾原ダム・さくらおろち湖祭り実行委員会

☎0854-48-0729



雲南市森林バイオマスフェスタ2014

と き 10月19日(日) 10:00～15:00

と ころ 波多温泉「満寿の湯」(掛合町波多)

「波多温泉まつり」と共同開催で、木質チップボイラー設備の見学、足湯コーナー、チェンソーアート、丸太切り大会など森の恵みを体感してください。

【問】農林振興課 ☎0854-40-1051

第10回日本たまごかけごはんシンポジウム

と き 10月26日(日) 10:00～16:00

と ころ 吉田町生涯学習交流館

「たまごかけごはん自慢」の出店者が、それぞれのこだわりをもつ「たまごかけごはん」を販売。ご来場の皆様の投票によって、優勝を競う「第3回TKGチャンピオンシップ」を開催。

※同日、吉田交流センター周辺にて「第10回ななかまどフェスタ」開催!

【問】第10回日本たまごかけごはんシンポジウム実行委員会

☎0854-74-0500

●市報うなん No.119 2014年10月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口…41,145人(−54人)

男 性…19,746人(−19人)

女 性…21,399人(−35人)

世帯数…13,793世帯(−7世帯)

平成26年9月1日現在(先月比)